

令和3年 12月
第425号

広報

お

お

く

で

10/30こどもえんにち、にぎわいました



おおくで



**いよいよ、神明大杉の美しい
株元が、再び立ち上がります。**

おもな内容

- ・大杉保存活用プロジェクト …p1
- ・神奥の復旧工事が始まりました …p2
- ・おおくてこどもえんにち …p3
- ・わたしにもそのときがくるくる …p4
- ・「モニタリング」を通して …p5～6
- ・笠置町移住定住委員会との交流会を迎えて

大杉保存活用プロジェクト No.5

11月1日より、大杉保存活用工事が始まりました。工事に伴う車両の出入りや、騒音の発生などに対して寛大な対応をしていただき、感謝申し上げます。

11月3日から12日にかけて伐採、搬出を行いました。切り出された大杉は家具屋さんや木材市場に運ばれ、様々な製品や寺社仏閣の建材として利用される見通しです。

工事では、今まで見たことのない巨大なチェーンソーを扱う杣師さん、10t近い重量を吊り出すクレーンのオペレーターさん、決して広くはない宿場内から積み込まれた大杉を運搬する運転手さんといった多くの方々の力添えによって順調に伐採、搬出工事が進んでいきました。鮮やかな手際と真剣な姿に、初めての作業にも関わらず見ていて安心感を覚えました。危険な工程を事故なく終わられたことにひとまず、ホッとしています。



■ 施工する中で見えてきたこと・変更点

1、根張りやコブをできるだけ残す

樹皮を剥き、洗浄することで大杉の力強さがよくわかるようになりました。大杉らしさをより残すためにも想定図よりも広がりがある形を目指します。

2、方向の変更

倒壊状態や、伐採後の形から、大杉が立っていた時の向きではなく反時計回りに90度程回した状態で設置します。

■ 今後の予定

根付近の伐採が困難なことから、しっかりとした根が幹の真下に本体と繋がったまま残っていたことによる工事の遅れから、11月22日に予定していた保存部の吊り上げ移動を延期しました。通行止めは行いませんが、大型の重機による工事を行います。ご了承ください。

12月2日（木） 8：00から16：00

保存部の移動が終わり次第、石積み工事、保存基礎工事、屋根工事を順次進めていきます。

神輿の復旧工事が始まりました。

大杉倒木により破損した神輿の修理工事が始まりました。工事は中津川市加子母に本社を置く(株)中島工務店が行います。これまで、神輿、山車の修理に携わってきた、高山の宮大工である(有)八野大工も中島工務店と共同して修理を行います。

大湫町神明白山神社例祭保存会は、瑞浪市文化財審議委員と、中島工務店高山工場へ搬出された神輿の修理状況の確認にいきました。神輿は一部分解されており、折れてしまった先端部分の復旧方法や、傷ついた塗装の塗りなおしの方法などの説明を受けました。

神輿は来年3月に完成する予定で、大湫町に戻ってきた際には、一般公開をする予定です。

大湫町神明白山神社例祭保存会 役員 棚橋哲夫



神輿復旧工事費用の一部に文化庁・瑞浪市の補助金が使われています。

おおくて こどもえんにち

を開催しました。

10月30日、旧大湫小学校グラウンドにて「おおくてこどもえんにち」を開催しました。

今回の企画に協力していただいた大湫町コミュニティ推進協議会の方、また、ボランティアスタッフとして店番や受付などを行っていただいたまちの若者のみなさん本当にありがとうございました。

射的や輪投げ、スーパーボール、お面屋さん、似顔絵屋さん、キッチンカーの出店を企画しましたが、どれも行列ができ、子供たちのきらきらした目を見ることができました。当日は肌寒い気候となりましたが、大湫町内の子どもだけでなく、釜戸町、その他の町の子どもたちの姿も多く見かけました。こどもたちの口コミも多かったようで、自分たちのまちを誇りに思い、自慢したくなる大湫町に少しなれたようでうれしく思います。

まちのニーズにあった、想いを汲んだイベントや取り組みを今後も考えていきたいと思います。

ててて こどもえんにち責任者 棚橋哲夫



瑞浪市読書感想文コンクール

入選

おめでとーいございます



「わたしにもそのときがくるくる」

かまどしょうがつろう

一ねん S・A

わたしは、「そのときがくるくる」というほんをよみました。ほんのひょうし的なすのおはなのえが、ぴんくいろとむらさきいろで、かわいかったのでこのほんをよみました。

「このほんは、いちねんせいのたくまくんのおはなしです。」

たくまくんはなすがきれいです。たくまくんはなつやすみにおじいちゃんいえにおとまりしました。むしさがしやさかなつかみ、はたけのおてつだいをしました。

おじいちゃんがそだてたとまととうもろこしがすごくあまくておいしかったそうです。だから、なすもおいしいかとおもってたべようと思いました。でも、たべられませんでした。すると、おじいちゃんは「むりをしなくてもいいさ、そのうちきつとそのときがくるから。」といってくれました。

おじいちゃんもなすがきれいだっけれど、おばあちゃんとけっこんしてからすきになりました。

わたしがこのおはなしで、いちばんころにのこったところは、きれいなたべもの

はいつかたべることができると、そのときがきつとくるというところです。

わたしは、しろい「はんとぎゅう」にゆうがきれいです。

きゅうしよくのじかんは、おともだちがたべおわってもひとりでのこっていてさみしいです。

きゅうしよくで、ばにらあいすがでるひのあさは、おなががいたくなりました。たくまくんは、きれいななすをたべられるそのときがくることをたのしみしています。

わたしにもそのときがくるなんて、いまはかんがえられないけれど、わたしにもくるといいなとおもいました。



「モニタリング」を通して

生物多様性・気候変動を考える

なる。ところがこの時期、目につく蝶がいる。ツマグロヒヨウモンだ。「ヒヨウモン」という名が示すように「豹紋」の柄。あの大阪のオバチャンが好きな。

ツマグロヒヨウモンの幼虫は、スミレの仲間を食べる。花の少ない冬、パンジー、ビオラが植えられることが多い。冬でも食べもの、つまり食草に困らない。幼虫や蛹で冬越しするこのツマグロヒヨウモンには、冬越しできる条件が増えたことになる。南方系の蝶だったが生育範囲を徐々に北に広げてきた。1980年代には近畿地方以西にしか見られなかったものが、2000年代に入ると「東京で普通に見られ」、今では東北地方まで拡大しているという。地球温暖化がその要因の一つではないかとされている。

自然保全委員会が植物と蝶のモニタリング調査（環境省事業）に参加して4年がたった。この間で何か大きな変化が見られたか、と言えばそれはない。だが、限られた調査区域だが、大湫



ツマグロヒヨウモン雌

には植物の種類が多いと感じる。言葉を換えれば、生物の多様性が維持されていることになる。不要でいらぬ生き物はいない。多様性とは、誰もがその存在を認められることと共通する概念だ。

自然は簡単には壊れない。だが破壊が進み始めると易々とは止められない。斜面上に乗せた物体は斜面が傾いても、すぐには滑り出さない。が、限界を超えると一挙に滑り始める。自然の破壊もこのようなものだろう。

今の地球環境は、まだ斜面に止まっている状態なのか。滑り始めているのかはわからない。だが滑り始めている予兆が世界各地から報告されている。大規模の

山火事・洪水、大型ハリケーン・竜巻、氷河の後退。日本国内でも「100年に一度」「観測史上初めて」「経験したことのない」などの前振りが付く気象現象が頻繁だ。

2021年、COP26（国連気候変動枠組条約第26回締約国会議）がイギリスのグラスゴーで開催された。会期の予定を一日延ばしてやっと合意に至った。「気温上昇を1.5度に抑える努力を追求する」（『日経電子版』）と。

11月2日、岸田総理も出席し演説したことは記憶に新しい。日本は「化石賞」を受賞。前回に続き連続の受賞。石炭や石油は化石。この化石を使い続け、削減の明確な方針を示さず地球温暖化対策に後ろ向きな国であることを皮肉った賞がこの「化石賞」。不名誉な受賞だ。

世界各地からグラスゴーに集まった多くの若者、各国の都市で呼応した若者が、COP26に参加した各国の要人に訴えた。「もう時間がない」と。大人たちは若者の未来を奪うようなことに平気

であってほならない。

5年を一区切りとした大湫のモニタリング調査は4年を過ぎ、来年で終了する。この調査の母体、環境省は100年間調査する計画。短期間ではわからない変化を掴もうというのだ。だが、動き始めた地球環境は初動の時期に止めないと止まらない。ここに若者のいらだちがある。

自然や環境に注目していくことは、人類の未来を考えることだ。モニタリング調査は大湫の自然のみならず日本や地球の環境を見つめていく作業でもある。実態を知ることが行動を起こすことにつながる。「求められているのは約束ではなく実行」だと、COP26のシャルマ議長。



ツマグロヒョウモン雄

文責 長谷川 明

第57回 瑞浪市老人福祉大会

表彰状・感謝状・お祝い状贈呈式 主催：瑞浪市長寿クラブ連合会

(11/18(木)瑞浪市総合文化センター)

表彰者功労者 大湫町長寿会 安藤 博子
伊藤 美津子
大竹 悦子

表彰者米寿のお祝い 大湫町長寿会 長谷川 冬子
宮地 学
林 武夫



おめでとうございます。

11月号の訂正

P7 私の自然農レポート 杉浦英子

- ・私の自然農レポート → 私の自然農レポートその①
- ・9行目 Asahi Sinmbun GLOHE → Asahi Sinmbun GLOBE
- ・25行目 も13年 → も2013年
- ・26行目 和歌山県でSFT → 和歌山県でSFTS

笠置町移住定住委員会との交流会を迎えて

大湫町転入対策委員会

11月6日笠置町から16名の皆さまを迎えました。

笠置町移住定住委員会 こんな取り組みをしています

- 年間を通して空き家調査と空き家活用への働きかけをし、移住希望者と空き家・地域との懸け橋となり、空き家所有者への交渉進捗状況について報告し、情報を共有。
- 月一度の「笠置町移住定住委員会だより」を発行。
これまでのたよりの内容は、移住定住委員会活動の周知や、移住者インタビューなどで町内へ各戸配布するとともに、笠置町のホームページに掲載している。

大湫町転入対策委員会として、こんなところを見習いたいな！

- 委員会だよりの中の移住者インタビューについて、両者がなごやかな楽しい雰囲気の中で行われていることがわかりました。内容がユニークで、わかりやすく、これだと転入者も気楽に入り込めるなど、わかりました。両者の橋渡しが出来ていると思いました。



【西区西組に転入のご挨拶】

2021年11月より転入して参りました、川平(かわひら)と申します。沖縄県の宮古島出身で大学から岐阜に住んでおり、縁あって大湫に住む妻と出会い、現在に至ります。以前は明世に住んでおりましたので、瑞浪歴としては7年目になります。

海に囲まれた小さな島で育ってきた私にとって、田園風景や野生の動物たちが多い自然豊かなこの町は、とても魅力的に感じております。娘にもこの環境でのびのびと育ててほしいと思っています。

どうぞよろしくお願いいたします。

川平 晃弘・久美子・理心



11/21「子育て支援事業」ボランティア作業

今年度の夢づくり地域交付金事業の「子育て支援事業」で、集まろう公園（旧大湫小学校第2グラウンド）の遊具、施設の整備を行いました。

当日、35名位の方がボランティアとして、遊具の移動、ペンキ塗り、東屋の屋根の葺き替え、草刈り、草取り、溝さらえ、公園周辺の竹の伐採等の作業をしていただきました。若い方もたくさん参加してもらいました。ご苦労様でした。

今後、ブランコの改修、砂場の土の入れ替え、遊具の新設、遊具倉庫の新設を行い、春にはオープンイベントを行いますので楽しみにして下さい。



竹の伐採作業。大変！

今度からは、小さいうちに何とかしんとあかんな～。



とっても、とっても
取り切れないよ～

屋根のペンキ塗り。



屋根の葺き替えは、大工さん
にも手伝ってもらいました。



雲梯台の移動

文化祭へのご協力

ありがとうございました！

今年も、コロナ禍に対応する文化祭として、展示部門のみの行事となりましたが、二百七十点を超える例年以上に多くの出品をいただき、充実した展示内容になりましたこと、主催者として心から感謝申し上げます。

公民館講座も、緊急事態宣言の発令等で、延期になったり人数制限が厳しくなったりと、試行錯誤の連続でしたが、快く参加して下さった町民の皆様の、温かいご支援により、素晴らしい作品群も生まれ、文化祭の会場を飾っていただきました。

また学校や園の先生方のご指導により、子ども達の作品も表情豊かで、地元芸術家の秀逸な作品とともに、芸術のおおる町づくりを目指す大湫の文化祭として、将来が楽しみにもなりました。

運営にあたりましては、除菌・体温管理など煩雑な受付にもかかわらず、来館者の皆様がご協力くださるとともに、瑞浪北中学校のボランティア生徒の皆さま



んの、明るくテキパキとした応接により、スムーズな催事運営につながったと、大変嬉しく思っております。

今回は参観者アンケートをお願いし記録に残った来館者二百五十一人から、百四十三件の回答を得ましたので整理した結果は次号でお知らせしたいと思います。

まだまだ未熟ではありますが、職員一同努力を重ね、コロナが落ち着いたらあかつきには、町民の皆様が楽しく足を運んでいただける公民館となるよう努めて参りますので、今後ともご指導ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

公民館長 足立



くじ引きも
ありました。



北中学校から5人が
ボランティアでお手伝い
してくれました。
ありがとうございました。

文化祭へのご協力

ありがとうございました！

今年も、コロナ禍に対応する文化祭として、展示部門のみの行事となりましたが、二百七十点を超える例年以上に多くの出品をいただき、充実した展示内容になりましたこと、主催者として心から感謝申し上げます。

公民館講座も、緊急事態宣言の発令等で、延期になったり人数制限が厳しくなったりと、試行錯誤の連続でしたが、快く参加して下さった町民の皆様の、温かいご支援により、素晴らしい作品群も生まれ、文化祭の会場を飾っていただきました。

また学校や園の先生方のご指導により、子ども達の作品も表情豊かで、地元芸術家の秀逸な作品とともに、芸術のおおる町づくりを目指す大湫の文化祭として、将来が楽しみにもなりました。

運営にあたりましては、除菌・体温管理など煩雑な受付にもかかわらず、来館者の皆様のご協力くださるとともに、瑞浪北中学校のボランティア生徒の皆さま



んの、明るくテキパキとした応接により、スムーズな催事運営につながったと、大変嬉しく思っております。

今回は参観者アンケートをお願いし記録に残った来館者二百五十一人から、百四十三件の回答を得ましたので整理した結果は次号でお知らせしたいと思います。

まだまだ未熟ではありますが、職員一同努力を重ね、コロナが落ち着いたらあかつきには、町民の皆様が楽しく足を運んでいただける公民館となるよう努めて参りますので、今後ともご指導ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

公民館長 足立



くじ引きも
ありました。



北中学校から5人が
ボランティアでお手伝い
してくれました。
ありがとうございました。

11月の丸森だより

(R3.11.23.現在)

11月丸森の企画

- 引き続き『丸森常設展 I 』【4/5～ 12/26】
- 『思い出の大湫小学校展 II 』【10/1～11/7】
- 『晩秋の大湫宿～吊るし柿のある風景』

11月大湫宿の状況と丸森入館者数

- *10月27日 釜小3年生 社会見学のため来宿。
- *10月31日 みたけ館企画『歴史の道 中山道を歩こう！』来宿。
- *11月3日～5日 宿内通行止のうえ、神明大杉裁断搬出。
- *11月3日～7日 大湫町文化祭(展示のみ)。
- *11月7日 JR さわやかウォーキング:『紅葉彩る竜吟の滝と
中山道大湫の宿を訪ねて』。約 1,000 人の来宿。
- *11月24日 土岐小 3 年生 オリエンテーリング来宿。

町 外		町 内		合 計	その内(外国 関係)
大人	幼小中高	大人	幼小中高		
1,375	6	105	14	1,500	0

R1 同月比	152.1%	R3,4～	3,950	オープンから すべて	39,377
--------	--------	-------	-------	---------------	--------

12月の丸森企画

- 引き続き『晩秋の大湫宿～吊るし柿のある風景』
- 『丸森の餅花 on 大杉の台座・標柱』【12/1～ 1/15】
 - * ㊦ ¥1,500 ㊩ ¥1,000 で展示販売。
 - * 売上の一部は、大杉復興
のために寄付されます
- 引き続き『丸森常設展 I 』
【4/5～ 12/26】



お知らせ

- *12月28日(火)～1月4日(火)
は年末年始の休館となります。

せら／＼ 12月の集まろう会 R3

☆☆太鼓は。。。がんばって、います。来たる「志多ら玉瑞浪公演」出演に向けて、家族、知り合い

大塚町コミュニティ
推進協議会
集まろう会

20数人で、汗を流しています。お父さん、お母さんと一緒に、たたく太鼓は、子どもにとって、本当に楽しそう。みんなで力を合わせて、やっています。

☆☆12月の練習日は。。。。4日(土) 9:30～と、19日(日)の。時間は、午前か午後のどちらにするか、4日に相談して決めたいと思います。

☆☆短歌コーナー

動物は冬眠
しながら
冬過ぎす
ゆか

コミュニティで見つけた
かえるの子
竹の中で
かわいいな
りさ

ふゆがまた
あまいみかんと
さむいそと
ちほ

ケロケロケロと
かえるの子
おばさんの声に合わせて
又、なくよ
かずよ

ちよこんと顔出し
みのむしぼうや
色紙の上は
いいですか
かずよ

どんと鳴る
たいこと満月
私のおなか
ひとえ

12月の公民館の催し



大しめ縄かざり

【日 時】 12月12日(日)8:00～

【場 所】 大湫公民館講堂

【会 費】 500円(昼食代)

【締切り】 12月3日(金)

主催:大湫町コミュニティ推進協議会

注連縄の会

協賛:大湫公民館

大湫寿大学

門松づくり

【日 時】 12月19日(日)9:00～

【場 所】 瓦工場

(長谷川達二氏宅小屋)

【締切り】 12月10日(金)



公民館講座

こんにゃく芋からのこんにゃく作り

【日 時】 12月18日(土)

10:00～12:00

12:00～13:00 昼休み

13:30～ 再開

【場 所】 大湫公民館調理室

【定 員】 6名

【参加費】 500円

【締切り】 12月10日(金)



よろしくお願いします。

公民館講座

蕎麦打ち体験講座

【日 時】 12月26日(日)

【場 所】 大湫公民館調理室

【参加費】 500円

【材料費】 500円(3人前お持ち帰り)

【定 員】 6名







【持ち物】 持っている方は、蕎麦打ち用具を持って来て下さい。

【締切り】 12月17日(金)



申込・お問い合わせ :大湫公民館 ☎63—2360

大湫公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも” だより</p> <p>12月のひよも活動</p> <p>『防災講話』生活安全課出前講座</p> <p>日時：12月1日(水) 9:30～11:00 頃</p> <p>場所：大湫公民館 講堂</p>
	<p>大湫宿お休み処</p> <p>12月～3月はお休みさせていただきます。 (4月開店予定)</p>
	<p>ご招待券あります</p> <p>(公民館にあります。利用される方は取りに来て下さい..)</p> <p>・令和3年度特別企画『今日から防災』 10枚</p> <p>期間:令和3年10月8日～12月12日</p> <p>場所：岐阜県博物館</p>
	<p>オススメ!! 大湫分室の本</p> <p>『雑煮365日』</p> <p>松本 栄文:著 NHK 出版:刊</p> <p>雑煮は正月だけのものではありません。昔から客人のもてなす席でふるまってきました。春夏秋冬の雑煮を紹介します。レシピと写真をみるだけで食べたくなります。</p> <p>10月の大湫分室 貸出人数:17人 貸出冊数:59冊</p>
	<p>デマンド交通</p> <p>10月利用者(大湫～日吉東部ルート)</p> <p>23便延べ 31名(稼働率18.3%)</p> <div data-bbox="1088 1473 1423 1608"> <p>たくさん利用して下さい。</p> </div>
	<p>青色回転灯防犯パトロール</p> <p>12月のパトロール予定者</p> <p>12月上旬 石田 義人：奥村 敏郎</p> <p>12月下旬 北澤 健次：渡辺 貴憲</p>

* 古民家カフェ橘は12月～3月までお休みします。

区長日記

今年の夢づくり地域交付金事業は、「子育て支援事業」と銘打ち、旧大湫小学校第二グラウンドにある集まろう公園の整備に取り組みます。

転入促進イベント「オオクテ・ツクルテ」の実施や、転入対策委員会の取り組みなどの成果として、近年幼児人口が増加が見られ、うれしいかぎりです。少しでも子育て環境の改善につながればと、役員一同協議を重ねて参りましたが、去る11月21日、共同作業日を設けましたら、若者から高齢者まで、三十人を超える町民の皆さんの参加を得て、東屋の屋根ふき・器具庫のペンキ塗り・周辺の竹の伐採・草取り・草刈・遊具の移動など、本当に多くの作業が順調に実施できました。

地域の課題解決へ向けて、力を合わせて取り組む大湫町の気風のなせる業と、関係者一同大変嬉しく感謝申し上げます。今後は委託事業として、遊具の新設改良・砂場の改善・器具庫の新設に取り組み、完成しましたら、記念フェスティバルを開催したいと思いますので、小さなお

子様方、楽しみに待っていてください。

足立

11月3日	大湫町文化祭・青少年育成PR活動
4日	釜戸小学校草取りボランティア活動
5日	県議会大杉視察・定例区長会幹事会
6日	転入対策委員会の笠置町委員会との交流会
7日	JRさわやかウォーク・文化祭片づけ
10日	第19回神明大杉再生検討会議
12日	農協事務所問題検討会
13日	岐阜大学オータムスクール研修会
14日	消防団第五部意見交換会
18日	中山道保存活用計画策定懇談会
20日	観音堂しだれ桜整備作業
21日	夢づくり交付金事業「子育て支援事業」
23日	神明神社新嘗祭
24日	神明大杉受託事業者打合せ会議
26日	学生インターシップ説明会
29日	瑞浪市連合自治会

『クテの市』

12月～3月は
お休みします。



令和三年十二月行事予定													
日	曜	予 定											
一	水	リ・アップ「ひよも」『防災講話』											
三	金	定例区長会・幹事会 マイナンバーカード申請受付											
四	土	集まろう会大湫太鼓											
五	日	ふれあい館大掃除											
一二	日	大しめ縄づくり											
一八	土	公民館講座「こんにやく作り」 子ども会クリスマス会											
一九	日	門松づくり 集まろう会大湫太鼓											
二〇	月	財産区定例会議											
二四	金	小・中学校終業式											
二五	土	広報委員会											
二六	日	公民館講座『そば打ち体験』											
二七	月	丸森仕事納め											
二八	火	大湫公民館仕事納め											
三一	金	大晦日											
不燃ごみ:12/2(木) :資源ごみ:12/17(金)													

大晦日12/31の予定

- ・大湫町越年マラソンは中止になりました。
- ・宗昌寺での蕎麦の提供はありません。
- ・宗昌寺の除夜の鐘は11時45分頃から撞くことが出来ます。



融雪剤あります

北地区の倉庫にありますので、利用される方は、
集計表に名前、月日、利用個数の記入をお願いします。



編集後記

道端に落ち葉が日に日に積もってゆきます。

冬から夏にかけては時間がゆっくりと過ぎていく様に感じます。しかし、夏から冬は足早に時間が過ぎていく気がします。いろいろな行事があり気持ちがせわしくなるのか、日が短くなり活動する時間が短くなるからか。寒くなり身体の動きが悪くなるからか。今年できることは今年のうちに片づけておきたいです。 〰

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会
令和3年 12月1日 瑞浪市大湫町 422-1 TEL0572(63)2360
<http://okute-shuku.jp>